

医療福祉・在宅看取りの 地域創造会議 通信 第8号 (H25/11/25)



平素は、「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」へのご理解・ご協力ありがとうございます。
今回は11月16日(土)に開催させていただきました『滋賀の医療福祉を守り育てる』県民フォーラムの様子をお伝えいたします。

『滋賀の医療福祉を守り育てる』県民フォーラム 《野洲文化ホール：11月16日(土)13:00～16:30》



秋晴れの中、約400人の方々にお越しいただき、大盛況の中、開催させていただくことができました。本当にありがとうございました。

城戸真亜子さんによる講演では、いつも感謝の気持ちを持って義母と過ごしておられる日々を、ご自身で描かれたイラストと共に話して



くださり、わかりやすく心温まるお話に多くのことを学び、勇気や元気をもらいましたと、会場の多くの方々から、感想を寄せていただきました。

実践報告では、ご家族と在宅介護を支える関係者の方々が、顔と顔が見える関係を築きながら過ごしておられた日々をお話していただき、いろいろなことを考えたり気づききっかけになったと感想をよせていただきました。古川さん・谷口さん本当にありがとうございました。



看取り劇場では、自分の希望する人生の最期が送れるようにするために、どのような準備をしておく



よいか、エンディング・ノートを通して考えるきっかけになればと、会員の方による脚本で、知事、県医師会長、医療・福祉関係者、行政の方々による熱演で上演させていただきました。限られた練習時間のなかで、会員の皆様の熱い思いで、成功させていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。



第1幕
渡邊家物語



第2幕
野田家物語



第3幕
天国への道



キャラクターの愛称決定!!

県民の皆様にご存知いただき、親んでもらえるよう、キャラクターの愛称を募集をしたところ、多くの方にご応募いただきました。ありがとうございました。ご応募いただいた中から、愛称が決定いたしました!! 愛称は『みとりちゃん』です! これから、皆様のお目にかかる機会を考えていきたいと思っておりますので、活躍を期待してください!

入賞者の方は、下記の方々です。

- *今井 享子さん *渡部 弘美さん
- *松岡 久美子さん *夏みかんさん

入賞者の方々には、書面にてお伝えし、記念品をお送りさせていただきます。

よろしくね♡



★★★プログラム★★★

☆開会あいさつ

☆記念講演「心をつなぐ介護日記」

画家・タレント 城戸 真亜子 さん



☆在宅での医療・介護・看取りの実践報告

「認知症と診断された母の在宅看取りの経過」

古川 久夫さん(ご家族)

「認知症と診断されたお母様の在宅療養・看取りの支援をとおして」

谷口 智恵己さん

(よつば訪問看護ステーション所長 訪問看護師)

☆表彰式「医療・看護・介護の職場で働く人たちに

伝えたいありがとうの気持ち 応援メッセージの募集」

受賞者表彰



☆看取り劇場「人生へのラブソング

～私のエンディング・ノートより～

☆滋賀の医療福祉を守り育てていくための共同アピール

ナビゲーターの
ティンカーベル
ピーターフライパン



次回ワーキング会議の予定

12月19日(木)18:30～

阿吽(JR南彦根駅西口徒歩3分)

会員の方には、メールで出欠のご確認をさせていただきます。

初めての方で参加をご希望される方は、開催日5日前までに、事務局までご連絡ください。

ご意見・ご感想等お寄せいただければ幸いです。

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議
運営事務局(滋賀県庁 医療福祉推進課内)

TEL:077-528-3581 FAX:077-528-4851

E-mail:info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp

